



広報

川越

川越市民憲章(抜粋)

1. 郷土の伝統をないせつにし、平和で文化の香りたがいまちにします。
1. 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
1. きまりを守り、みんなで助けあうまちにします。
1. 働くことに生きかれと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
1. 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



道を辿つて

15

日が暮れて家路を急ぐ子供たち、その脇には白とピンクのさざんかの花が西陽をうけて一際美しく見えます。ここは、笠幡新町地区の旧高麗街道。今から千三百年前、朝鮮半島から帰化した人たちが生産した木炭や生糸などを仙波河岸まで運ぶため利用したことにより、その名が由来します。そんな歴史をもつこの道も、昨年道路改良が行われ、両側に歩道をもち、緑の壁で仕切る安全でゆとりある道路に生まれ変わりました。秩父連山に陽が沈みかけ、空が真っ赤に焼ける頃、子供たちの帰りを待つお母さんの呼ぶ声が聞こえてくるようです。

12
10
660 No.550

61年

善行表彰のお二人

昭和31年
8月から



奉仕を終え冗談の一つを交わす小島さん(中央)左が川島さん、右が伊藤さん

お年寄りの散髪続けて30年

冬晴れの十二月一日、長年にわたり老人ホームで理容奉仕を続けてこられたお二人へ、善行表彰状が川合市長より贈られました。

このお二人、小島良三さん(野田町一・七十六歳)と伊藤武さん(約場・七十七歳)が、奉仕を始めたのはなんと昭和三十一年八月からのこと。以来三十年間、毎月欠かさず笠幡にある養護老人ホームやまぶき荘(富田幸治園長)へ通っています。

年とるほどに おしゃれが大切

お二人の出会いもやはり三十年前。当時の園長と知り合いだつた小島さんがまず一人で始めました。するとその話を聞いた伊藤さんが「旧市(現本庄地区)から来てくれる人がいるのなら、地元霞ヶ関の同業者も手伝わなければ」と二十人程集まりました。ところがやがて、様々な理由により一人抜け一人抜け、気がついてみるとお二人だけになってしまいました。

お年寄りもお一人がくるのを毎月首を長くして待っています。「結構、こう刈つて欲しいと注文がつくんですよ。私たちも同じ年代ですからその気持ちはよくわかります



お二人の理容店は盛況。

県民ギャラリー

12/10~23の催しもの
本川越駅前戸田ビルで

★加藤直三写真展「喜多院」
全紙のカラー23点。

とき…12/10(木)~16(火)AM10:
00~PM6:00(10日は正午から、16日はPM3:00まで)

問合先…加藤直三(☎22-1689)

★絵画教室「麦笛」61年度作品展
水彩画・油絵など約90点。

とき…12/18(木)~23(火)AM10:
00~PM7:00(23日は正午まで)

問合先…笛木正隆(毛呂山町・
☎94-2000)

す。年をとるほどにおしゃれする気持ちは大切にしなければ」と伊藤さんは、奥さんが亡くなられた昭和四十五年を機に、息子さんへ店を譲りました。小島さんは理容店でもパームがはやりだした昭和四十七年に店を開きました。現在はともにご隠居の身。家庭菜園が楽しみな小島さん、ゲートボールに熱中の伊藤さんです。

それでも、現役は引退ですが腕も健在です。それぞれの顔がたちに合ったように整える技術は達者なもの。昔は月二回来たことありましたが、今は一回で勘弁してもらっています。まあ、午前中、目一杯二人でやつても十五人はどうですかね」と伊藤さん。

この三十年間を支えたものは、問い合わせに心ひきつけられるお話をうかがいました。「人に喜びをあげることは、そう難しくはないんじゃないでしょうか。でも、自分たちのしたことに対して、人々が喜びをもらうのは芸の要ることですね。支えてきたのは、その喜びをもらうことだったんかもしれないですね。これが生きがいといふんじやないでしょうか。

小島さん、伊藤さんのお話に、年月が培つた重みをすりと感じました。お体を大切にお元気で。

充実の一年 2大コンクール銀賞 川越高：音楽部

音楽の話題一一つ

放課後の教室に朗々と響き渡る

男性合唱の声。ここは市民会館からほど近くの川越高校(小室英夫校長)創部三十七年を誇る同校音楽部のみなさんにとって、今年は特に思い出に残る一年になつたようだ。というのは、十月の「NHK」そして十一月愛媛県松山市で開催の「全日本」と両合唱コンクール全国大会で、見事銀賞の栄誉に輝いたからです。

三十九回を数える全日本合唱コンクール全国大会では、初日の二十二日、高校の部B(四十一人以上)に出場。よりすぐりの二十一参加校のうち男性合唱はたつたの

田清子園長)で披露されました。藤山一郎さんとタンボボ児童合唱団のみなさん。厚生省推薦歌手・藤山一郎さん(中央)が、音楽の話題二つを語ります。

PT会(父母会)、OB会の援助を知る村田さち子さん(入間市)が

十一月三十日同園を訪れたのは練習をと。振り付けがリハビリテーションとなる楽しい曲が、音間にあ

る特別養護老人ホーム真寿園(町長)で披露されました。

歌謡曲「しあわせ讃歌」は、同園

田清子園長)で披露されました。

川越・セーレム姉妹都市締結記念

ふれあいダンス フェスティバル

地域の国際化をテーマに活動を続ける(立原雅夫理事長)により、十一月十九日午後六時から、市民体育館で「ふれあいダンスフェスティバル」が開催されました。

この催し、川越

セーレム両市の姉妹

都市締結を記念し、

広く市民に社交ダンスを楽しんでもらおうという

もの。会場は色とりどりに着飾った参加者八百人で埋めつくされました。

当日のプログラムのハイライト

天野夫妻の華麗な演技

(きもの着付け友の会)

ことども連れ可。毎週金曜日、午前十時~正午に、中央公民館でけい古。月三千円。申込・問合先:

小野沢静枝(☎22-19735)

川越話し方友の会で講演会)

未来社会に向けてをテーマに

十二月十七日(水)午後六時三十分

から、南公民館で開催。無料。申込直接会場へ。問合先:高木正義(☎22-2582)

歌いながらリハビリテーション

「しあわせ讃歌」

真寿園で披露



藤山一郎(中央)の歌に合わせて…

作詞担当。こどもからお年寄りまで誰もが気軽に口ずさめるようになります。

作詞担当。

こどもからお年寄りが、イチ、ニイ、サンと手足を聞いて

閉じたり。まさに楽しみながらの

リハビリテーションでした。

急速に進行している高齢化社会。

衰え病んだ手足をもどおりに回復させようという訓練は、日常生活の一環となる家庭も増えてくることでしょう。その意味から、まさに時代を先取りした一曲を聴いた思いでした。

なお、この曲についてのお問い合わせは同園(☎25-3391)へ。

こんなには 奥サマ



あまり厚着をし
ますと行動が緩
慢になり抵抗力
も薄れます。

合わせて、こま
めに衣類をとりかえ、できるだけ
薄着をさせ、寒さに耐えられるよ
うにしましょう。「子供は風の子」

——寒いときこそ戸外で運動させ
るようにならう。
インフルエンザが流行した場合、
特に注意を必要とする
のは、抵抗力の少ない乳
児と高齢者。できるだけ、
人込みに出ないようにな
ましよう。また、咳やく
しゃみの出る方は、他人
に感染させないようマス
クをかけましょう。くし
やみ一回で数万個のウイ
ルスが放射されるとい
ます。

冬になって一番かかりやすい病
気は、何といっても「かぜ」。古く
から「かぜは万病のもと」と言われ、
かかつたら要注意なのですが、意
外と軽く考える方が多いのが実態
のようです。

一口にかぜといっても、
かぜには、いわゆる「か
ぜ」と「インフルエンザ」
があります。

特にインフルエンザは、
流行する範囲が広く、し
かも重症になりやすいの
です。症状としては、ぞ
くぞく寒気がする、鼻水
が出る。くしゃみや咳が
出る、のどが痛む、そ
うえ熱っぽくなる……が
主です。これは、鼻、咽
頭、喉頭や気管が冒されるからで
す。重症の場合は、肺炎を併発す
ることもあります。

さて、十二月になると小春日和
の日も減り、西高東低の冬型の気
圧配置へと変わり、気温が下がっ
てきます。となると日本人はもと
より、お子さんにもつい厚着をさ
せたり、室内で過ごす時間が長く
なるのを見過ごしがちになります。

(川越市医師会地域医療対策委員
会から原稿をいただきました。)

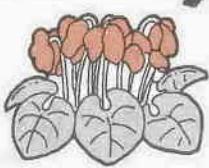
インフルエンザにご用心

インフルエンザを 積極的に予防

予防手段としては、予防
注射を受けることではないしょ
うか。予防注射をうてば、たとえ
かかつたとしても軽くて済みます。

アメリカでインフルエンザの特
効薬が開発されたというニュース
がありました。が、さらにもつと多
くの特効薬ができたら人類はどん
なにか幸福になれることでしょう。

俳句



市民文化祭俳句大会から

一望も一樹の相も冬に入る
砂新田 島村 野青

井戸の上に忘れし露の花鉄
三久保町 木原 静子

立冬の空の深さに故郷あり
藤倉 藤倉 東邨

札所寺鐘の緒も古り神無月
三久保町 矢島 政子

山下りて来し目に搖るる秋桜
今 成 小林 三清

木野目 忽滑谷塔簪子
三久保町 町田 安子

高だから子を抱き上げし文化の日
木野目 忽滑谷塔簪子

峠に入り又雨となる曼珠沙華
田 町 田中加久女

神の留守壁を落ちたる火防札
大手町 笹川伊佐緒

傳説の將門の山栗ひろふ
石原町 二 樽見 晴子

牡丹の枯枝焚けり文化の日
郭町二 西村 好

子に与ふ約束の辞書文化の日
三久保町 小杉 綾子

敷石に一つ弾みて木の実落つ
三久保町 筋野 静香

立冬や少女の肩の劍道具
三久保町 矢島 政子

一酌は猫の通路障子貼る
志多町 福原 静江

菊月夜遠廻りして投函に
三久保町 丹後ひで子

川越 テレビ埼玉38ch

毎週火曜日

PM0:00~0:10

PM6:15~6:25

窓口事務オンライン スタート

★12月23日(火)

★12月30日(火)

点在するお地蔵さんの中から「
とんがらし地蔵さん」「夜泣き地蔵
さん」など、のどかな大東の自然
をおひ込みながら紹介していま
す。

国鉄のみどりの窓口などでおな
じみのオンライン・サービスが、
な円高、そしてつい最近の三原山
市役所の窓口にも

取り入れられます。
第一段階の実施は、
来年一月五日から。
これによって住
民票の発行などが
どこ窓口でも取
り扱えるようにな
ります。番組では、
市民サービスの向
上に役員うこの
便利なシステムを紹介していま
す。

★12月30日(火)

スペースシャトルの爆発、急激
な円高、そしてつい最近の三原山
の噴火と、世の中を
にぎわした一九八六年も、まもなくその
幕を閉じようとして
います。

さて、川越のこの
一年は?――。今年
最後の番組は、これ
まで放送した番組を
もとに、思い出の話
題をおり込んで、こ

わが街 川越 この一年をふり返る

この一年をふり返る

★12月30日(火)

スペースシャトルの爆発、急激
な円高、そしてつい最近の三原山
の噴火と、世の中を
にぎわした一九八六年も、まもなくその
幕を閉じようとして
います。

さて、川越のこの
一年は?――。今年
最後の番組は、これ
まで放送した番組を
もとに、思い出の話
題をおり込んで、こ